

令和6年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」  
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	A横全判両面オフセット輪転印刷機 SYSTEM G38
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	GLR-■38/625S■
会社名	株式会社小森コーポレーション
本社所在地	東京都墨田区吾妻橋三丁目11番1号
会社WEBページURL	<a href="https://www.komori.com">https://www.komori.com</a>
製品紹介ページURL	<a href="https://www.komori.com/ja/jp/product/press/offset">https://www.komori.com/ja/jp/product/press/offset</a>

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	国内営業・サービス本部 営業1部 営業1課 課長 井上 鑑孝 TEL:03-5608-7808
-----	---

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業		
導入対象となる分野・プロセス	印刷物の製造		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	287.1	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	40.0	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	45.9	%	
導入事例における費用対効果（年間）	4.1	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	700,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	5,000,000	円/年	

製品・システムの概要

小森コーポレーションは、高生産性を誇るオフセット輪転印刷機でありながら、火じわのない高品質を可能とするH-UV搭載A横全判両面オフセット輪転印刷機システムG38を完成させました。

弊社独自の速乾システムH-UVをはじめ、新たに搭載した機能や各種自動化装置。更なるショートメイクレディや素早い印刷立上げ、更にジョブ切替時間の大幅短縮、稼働中のカラーコントロールの自動化など、弊社の卓越した最新技術を投入しています。

システムG38は、ガス不使用なうえ、電力削減効果が大きく、高品質、高生産性に加え、環境対応にも適応した新時代のオフセット輪転印刷機です。

詳しい情報は下記URLをご参照お願いします。

<https://www.komori.com/ja/jp/product/press/offset/system/g38/>

全判シート接続



折機接続



先進性についての説明

H-UV搭載オフセット輪転印刷機システムG38は、熱風式ドライヤーを使用しません。これにより、ドライヤーの直後に配置されるクーリング装置も不要となるため、枚葉機並みの省スペースを実現します。

また、熱風式ドライヤー前後の紙の伸縮がなく、悩みであった火じわの発生もありません。

小森独自の給水システム：コモリマチックの薄水膜形成技術との融合も加わり、高品質と圧倒的な生産性を実現します。



製品・システムの概要・イメージ図

システムG38は、印刷プロセスを自動化するシステムや人にやさしい機能を装備しています。

- ・統合制御システムAI-Link
- ・インキミスト回収装置
- ・インキ自動洗浄装置
- ・全自動刷版交換装置Full-APC（版横入れ）

**AI-Link（統合制御システム）**  
 ・従来のKHS-AIのプリセット学習機能に加え、立ち上がりの微調整を自動制御  
 ・本機の給紙から排紙に至る制御だけでなく、付帯機器までも統合的に制御

▶ 統合制御効果により、  
 究極の損紙低減と  
 ショートメイクレイターを実現！

AI-Link  
 コンセプト概念図

■ 精度監視カメラ   ■ 見当監視カメラ   ■ ウェブガイド   ■ カットオフ監視カメラ

**インキミスト回収装置**  
 インカー内に発生するインキミストを専用のファンとフィルターで回収。機械や機械周辺の環境を保持し、空調や周辺機器の整備の作業負担を軽減します。

**インキ自動洗浄装置**  
 版交換後、自動で水と洗浄液が2本のノズルから噴出しインカーを洗浄。インキ回収に加え、インキローラーに溜まった紙粉対策にも効果を発揮します。

APC版交換

APC版入れ

導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	印刷会社	対象設備・プロセス	オフセット輪転印刷工程
-------	------	-----------	-------------

印刷会社の経営は、昨今のエネルギー価格の高騰による影響を余儀なくされています。このような環境下でシステムG38を導入したユーザーは、ガスを使用せず、電力使用量を抑えられるこのオフセット輪転印刷機の恩恵として、その影響を最小化することが可能です。

